

指定管理者総合評価シート

評 価 者	市民局指定管理者選定評価委員会
評価対象期間	平成23年4月1日～平成27年3月31日

1 基本情報

施 設 名	千葉市市民会館 千葉市文化センター 千葉市若葉文化ホール 千葉市美浜文化ホール	指 定 管 理 者	アートプレックスちば事業体
指 定 期 間	平成23年4月1日～平成28年3月31日	所 管 課	市民局生活文化スポーツ部文化振興課
指 定 管 理 事 業 の 概 要	・千葉市市民会館等の施設の使用許可及び使用の制限 ・千葉市市民会館等の施設原状変更の承認及び原状回復の指示 ・千葉市市民会館等の維持管理 ・千葉市市民会館等の経営管理 ・千葉市市民会館等における自主事業運営 ・千葉市市民会館等の利用促進及び市民サービス向上		

2 総合評価

(1) 過年度の管理運営業務に対する評価

評価項目	評 価	評価の理由
1 市民の平等な利用の確保、施設の適正な管理	A	概ね事業計画通りの実績・成果が認められた。リスク管理においては、平成25年度より市民会館、文化センターで、平成26年3月からは若葉文化ホールも、イベント保険に加入し、災害等リスクへの対応力を高めた。
(1)関係法令の遵守	A	
(2)モニタリング計画	A	
(3)リスク管理	A	
(4)市内産業振興・雇用への配慮	A	
(5)環境への配慮	A	
2 市民サービスの向上	A	概ね事業計画通りの実績・成果が認められた。平成24年度から利用者の利便性向上のため、利用料金支払いの多様化を図り、窓口でのクレジットカード払い、銀行振込ができるようにした。
(1)施設管理	A	
(2)利用促進・利用者サービス	A	
(3)広報と情報提供	A	

3 施設の効用の発揮、施設管理能力	A	概ね事業計画通りの実績・成果が認められた。 4館一括公募の特性を生かし、4館連携事業を実施したほか、各館の特徴を生かした事業や市民参加型の自主事業の実施にも力を入れた。 緊急時の対応においては、平成26年2月8日から9日にかけて降った大雪の影響による帰宅困難者約1,200人の受け入れを市民会館にて行い、職員の適切な対応により大きな混乱もなく、無事に受け入れることができた。
(1)事業計画に基づいた自主事業の実施(文化事業)	A	
(2)事業計画に基づいた自主事業の実施(その他事業等)	A	
(3)ボランティアの活用	A	
(4)執行体制	A	
(5)保守管理業務	A	
(6)緊急時の対応	A	
(7)業務の委託等	A	
(8)グループ内の役割分担	A	
4 管理経費の縮減	A	概ね事業計画通りの実績・成果が認められた。 光熱水費の値上げの影響により事務費が年々増加しているが、省電力LEDの導入により極力削減に努めた。
(1)収入見積の妥当性	A	
(2)支出見積の妥当性	A	

【評価の基準】

S…事業計画を超える実績・成果が認められた。

A…概ね事業計画通りの実績・成果が認められた。

B…事業計画通りの実績・成果が認められず、改善を要する事項があった。

総 合

A

(2)次期指定管理者の選定に向けての意見

(1)管理経費縮減のため、施設間における人材の相互活用や設備の相互利用について検討された。
(2)利用者からの要望に関し、すぐに対応することができないものについては代替措置を図るなど、柔軟な対応に努められたい。